

創立55年・認承45周年
公益社団法人 **南長野青年会議所**
Junior Chamber International MINAMI NAGANO



2016 かがり火

Vol.2

2016年度
スローガン

未来を創造する為に礎となる

2016年度 外報紙

創立55年・認承45周年 記念式典開催

6月26日(日) 信州松代ロイヤルホテル 担当 ■ 45周年実行委員会 ■



六月二十六日(日)に信州松代ロイヤルホテルにて(公社)南長野青年会議所 創立五十年・認承四十五周年記念式典・記念祝賀会を来賓、諸先輩方、長野県一六青年会議所より総勢二九〇名参加のもと盛大に開催致しました。



参加者の皆さまに日頃の感謝の想いを伝え、当青年会議所を大いにアピールすると共に今後の活動方針を示すことにより南長野青年会議所を更に認知頂くために開催した式典は、物故会員追悼から始まり、第四五代宮尾理事長挨拶、長野市長挨拶、商工会議所会頭挨拶、シニア会長挨拶、北陸信越地区協議会会長挨拶、姉妹締結しております西大邸青年会議所会長挨拶、スポンサーJICであります長野JICに感謝状並びに記念品を贈呈致しました。最後は四〇周年宣言の中間検証を行い、現在の課題を明らかにし、大きな節目であり、認承五〇周年に向けての活動指針を発表致しました。

そして会場を隣に移し、認承後初代理事長であります高澤通泰先輩(発生の乾杯により幕が開いた記念祝賀会は、中盤で地元文化の大獅子を披露し大変盛り上がりました。最後は商工会議所副会頭中嶋君忠様の挨拶で閉幕致しました。

委員長所感

北澤 雅博

本番の会場が開始二時間前にならないと完成しない悪条件の中、各自役割をしっかりと務めて頂き、無事式典をスタートさせることができました。スタートしてしまえば、副理事長の厳粛なセレモニー、沢山練習を重ねて頂いて息のあった司会、会場を良い雰囲気にして頂いた照明、映像、音響担当、キビキビとした動きのアテンション、ステージ担当、そしてなんといつも理事長の堂々たる挨拶、このような素晴らしい式典の実行委員長を仰せつかせていただき大変光栄でした。また裏方で活躍頂いた、記録係、受付、駐車場係の皆様のお力がなかったらこのような素晴らしい式典は行えませんでした。誠にありがとうございました。

記念祝賀会におきましてはメンバー全員がおもてなしの心を持ってゲストの皆さまに対応できたとおぼやりました。

最後に今回の式典で大変嬉しかったことは、長野県内より沢山のJICメンバーに出席頂いたことです。これも日頃より理事長、専務をはじめ長野プロックで今年も、それ以前も南長野メンバーが活躍頂いたからです。この式典にて南長野の力を証明できたことを実感しつつ委員長所感と致します。



者が承認されました。理事長予定者に関裕司君。監事予定者に山本知計君が承認されました。



関 裕司

二〇一七年度理事長予定者

2016 第二回通常総会

8月23日(火) JA長野グリーンパレス

企画担当 ■ 総務渉外委員会 ■

八月二十三日(火)にJAグリーン長野・グリーンパレスにて(公社)南長野青年会議所二〇一六年度第二回通常総会が開催されました。

委員長所感

曾根川 宏一

始めに、シニア会役員の皆様と北信5LOMの皆様にご臨席賜りまして、第二回通常総会が開催できましたこと御礼申し上げます。

今総会では、修正予算書が審議通過し、残されました今年度の事業へ向けて、準備が整いました。また、第二回通常総会ということで二〇一七年度の理事長予定者をはじめ理事予定者がメンバーの総意により選出されました。これにより、二〇一六年度と二〇一七年度予定者として、メンバー各々JIC活動が忙しくなります。しかし、(公社)南長野青年会議所二〇一六年度は残すところ三ヶ月もあります。我々メンバーは、今年度スローガンにありますように、未来を創造する為に礎となるよう、全力で二〇一六年度を邁進いたします。

5月例会

5月22日(日) 南長野運動公園・相撲場

第32回 わんぱく相撲大会

企画担当 ■ 青少年委員会

五月二二日(日)に、南長野運動公園相撲場にて五月例会「第三十二回わんぱく相撲長野場所」を開催致しました。

当日は天候にも恵まれ、選手一〇〇人程が元気に相撲を取りました。今年のおんぱく相撲は御嶽海関の活躍の影響もあるかと思いますが、昨年より出場選手も増え、県内のテレビ局も五局、新聞関係で二社が取材にみえました。



取組は手に汗握る熱戦が繰り広げられ、観客の方々にも熱気が伝わり、子供も大人も多くの感動と元気を頂くことができた良い事業だったと思います。今年も女子にも国技である相撲を気軽に体験して頂きたく、



子ども達に大きな怪我もなく、運営関係への大きな指摘も頂かなかつたのはメンバーの皆様のおかげです。長丁場となりましたが、出場選手の皆様、観戦者の皆様、関係者の皆様ありがとうございました。

副委員長所感 渡辺 利寛



2016年度 青少年委員会 副委員長 渡辺 利寛

近年参加者が減少傾向にありましたが、わんぱく相撲も本年は御嶽海の活躍やぐなるナイなどのライティー番組の効果もあってか、多くの子ども達に参加していただきました。

当日は、子ども達が真剣に取り組み、勝った時の喜びが姿や負けてしまい涙する姿を目にする度に心をうたれました。そして改めて継続事業の大切さを感じさせていただきました。

例年ですと篠ノ井ライオンズクラブ様のスプリングフェスティバルとの合同開催で行っておりましたが、本年は自分たちでジュースの販売を行ったり、また出店のお願いをしました。そして多くのスポンサー企業様のご協力も頂きました。また新しく女子オープン戦の開催も行い、大勢の選手の方にご参加していただきました。初めての副委員長、そして当日の司会アナウンスといった中、南長野JCMメンバーの助けや多くの関係者のご協力があったからこそ、事故もなく無事に大会を終えることができました。この場を借りて改めて感謝を申し上げ副委員長所感とさせていただきます。ありがとうございました。



6月例会

6月24日(金)〜26日(日) ホテル国際21

JCI KOREA 西大邱 訪日歓迎レセプション

企画担当 ■ 総務渉外委員会

六月二四日(金)〜二六日(日)の期間、訪日事業を行いました。今年は、一一名の西大邱メンバーに訪日していただきました。



六月二四日にはホテル国際21にて(公社)南長野青年会議所・六月例会「JCI KOREA 西大邱歓迎レセプション」、二五日には長野県内観光を行い、二六日には(公社)南長野青年会議所・創立五十五年認承四五年記念式典に出席していただきました。



2016年度 総務渉外委員会 委員長 曾根川 宏一

西大邱メンバーが訪日した当日の開催となりました歓迎レセプションでは、去年に引き続き、再訪日してくれた西大邱メンバーもいましたので最初から打ち解けて接することができ、上々の訪日事業の始まりとなりました。委員会内で考えて選定した松代甲冑隊のアトラクションも西大邱メンバーはもちろん、南長野のメンバーにも好評で大変良かったと感じております。平日開催となりました六月例会ですが、シニア会役員の皆様と直前理事長、外部監事、現役メンバーを含む四一一名という多くの方々にご参加いただいたことに感謝をいたします。また、今年の訪日事業では、長野県の魅力を伝えるという事で少し足を延ばし松本城と大王わさび農園での観光を行います。両場所とも外国人観光客に大人気という前評判以上に、西大邱メンバーたちに楽しんでいただくことができ選定した甲冑隊がありました。

訪日事業スタート時から色々とお声掛けがありましたが、それさえも笑っていられるほど、西大邱メンバーとの友情は深まっているのだなと感じました。それも一重に、先輩諸兄が西大邱JCIとこれまで積み重ねてこられた礎があったこととです。そのことに、現役である両JCMメンバーは感謝をもって交流を行わなければと非常に強く感じた訪日事業でした。一〇月には私たちが訪韓し、先輩諸兄が築きあげられてきた、熱き友情に結ばれている、この両JCIの絆を更に深めなければならぬと私は考えます。出迎えから見送りまで、怒涛の三日間となりました訪日事業でしたが、メンバーの協力のもとに私自身は非常に楽しんで今事業をおこなえたことに感謝をいたし委員長所感とさせていただきます。

委員長所感 曾根川 宏一

7月例会

ナゾトキウォーキングin松代

7月24日(日) 松代

企画担当 ■ 社会開発委員会



七月二十四日(日)に、松代にて七月例会「ナゾトキウォーキングin松代」を開催致しました。
当日は天候に恵まれ、暑い日差しを浴びながら松代の町を歩き、各ポイントでナゾトキに挑戦していただきました。難問もありましたが参加された方全員が正解されました。
最終地点では去年オープンしました、松代のニュースポット寺町商家にて杓かき氷を振る舞い、乾いた体を潤わしていただきました。



大河ドラマ「真田丸」効果で観光客が多くなりました松代の町ですが、謎を解きつつ松代の魅力に触れてもらう事で、謎が解けた時の達成感や喜びと共に、松代の魅力を深く心に刻み込んでもらえたのではないかなと感じた事業でした。



委員長所感

荒井 聡

本年は大河ドラマの影響もあり、松代に他県からの観光客が多く訪れております。七月例会では、南長野地域の方々にも改めて松代に訪れてもらい、松代を改めて知っていただきたいと考え、親子で参加する謎解き町歩き事業を行いました。

当日は朝方こそ曇天だったものの、開始時には七月らしい爽やかな暑さの晴れ空の下、親子四三組、一三二名の方にご参加いただき、松代城址をスタートして各名所にて謎解きを楽しんでもらい、最後は昨年より公開が始まった寺町商家にて、松代の名産にちなんだ特製の杓シロップのかき氷を食べていただき、参加者に松代の魅力を伝えることができたと思います。また本事業は町歩きということで、松代の店舗で使えるクーポンを参加者に配布したことで、地域活性化の一助となれたものと考えます。

本事業開催にあたり協力をいただいた委員メンバーをはじめとした全メンバー、各団体、各店舗の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。

8月例会

8月6日(土)〜7日(日) 飯綱東高原キャンプ場

キャンプ!! in飯綱東高原 自然を楽しもう!!

企画担当 ■ 青少年委員会



八月六日(土)、七日(日)の二日間で開催「キャンプ!! in飯綱東高原」自然を楽しもう!!」を開催致しました。
天候にも恵まれた青空のもと、三五名の小学生とキャンプを行いました。
今夏一番の暑さの中、盛りだくさんのプログラムを通して、初めて出会う友達とコミュニケーションをとる事の大切さや、相手を思いやる事の大切さを学ぶ事。また、仲間と協力して一つの事を成し遂げる達成感や、自らが経験・体験したりする事の大切さ、さらに、周りの友達や大人たちへの感謝の気持ちや、ありふれた日常や自然への感謝の気持ちを持った事業となりました。



とにかく暑い夏に、子どもたちの暑いパワーに圧倒された例会でした。

委員長所感

久保 廣範

八月六日、七日に一泊二日のキャンプ事業「キャンプ!! in飯綱東高原」自然を楽しもう!!」を開催いたしました。
当日は連日の天候不順で雨が降るのではないかと心配しておりましたが、今夏一番の猛暑日と言っているくらいほど晴れ渡り、子ども達にとっても私達にとっても最高の二日間を自然の中で過ごすことができましたのではと感じております。
今回の事業は初めて出会う友達とコミュニケーションをとる事の大切さや、相手を思いやる事の大切さを学ぶ事、また、仲間と協力して一つの事を成し遂げる達成感や、自らが経験・体験したりする事の大切さ、さらに、周りの友達や大人たちへの感謝の気持ちや、ありふれた日常や自然への感謝の気持ちを学ぶ事を目的として実施いたしました。当日は子ども達も楽しんで自然の中を駆け回る姿や、興味津々に自然に触れ合う姿、子ども達だけで協力し料理を作る姿などたくさん表情を見ることができました。また、牛の乳絞り体験では初めての子どもも多く、二日間のすべての内容を通して、子ども達の成長にとって貴重な体験ができ、とても良い例会が開催できたと感じております。

2016年度
青少年委員会
委員長
久保 廣範



第32回 わんぱく相撲全国大会

7月31日(日) 東京・両国国技館

企画担当 ■ 青少年委員会

七月三十一日(日)に(公)社南長野青年会議所では毎年恒例となっており、わんぱく相撲全国大会に参加してきました。

五月例会「わんぱく相撲長野場所」で優勝した四、五、六年生の横綱が、相撲の聖地「両国国技館」で熱戦を繰り広げてまいりました。

結果こそ上位には食い込めませんでした。が、勝った時の喜びや自信、負けた時の悔しさやそれを認める潔さ、そして、相撲が持つ礼節により相手を思いやる気持ち、周囲の方への感謝の気持ちや、新たな目標など、体



の成長だけでなく心の成長に繋がったのではないのでしょうか。
わんぱく相撲全国大会へ参加することは、将来への夢や希望、目標を持つ事が出来、心と体の成長にも繋がる青少年健全育成事業でした。

情熱の声を聴き合う会

7月21日(木) アニヴェルセル長野

七月二十一日(木)にアニヴェルセル長野において開催された「情熱の声を聴き合う会」に参加しました。この「情熱の声を聴き合う会」は、株式会社AOKIホールディングス代表取締役青木擴憲会長をはじめ多くの財界

の方が参加する会です。今回は「長野の観光資源」をテーマにパネルディスカッションがなされ、(公社)南長野青年会議所理事長宮尾一暁君もパネラーとして登壇し、示唆に富むディスカッションがなされました。



今年開催されておりますサマーコンファレンスですが、本年も横浜の地で無事開催され参加させて頂きました。
今年のテーマは「アウフヘーベン」学のある方はピンとくるかと思えますが、互いに相反する、もしくは矛盾する題を否定しつつも生かして統合し、別の次元の意味をもたらす。という意味らしいです。
さて、今回は五名での参加となりましたが、横浜についてすぐアウフヘーベンの先立ちブルーインパ

サマーコンファレンス2016

7月16日(土)・17日(日) 横浜



は、吉本興業とJICの包括提携が行われ、西川きよし氏も登場され、大変盛り上がりしました。
サマーコンに関して横浜ではなく別の会場になるという噂も出ていますが充実したフォーラムが多いので、これからも多くのメンバーに参加してほしいと改めて感じました。

二日目は、初日に見れなかったメインのアウフヘーベンのフォーラム第二部に参加致しました。
「共感経済社会の確立」というテーマで地域活性の為に企業、団体の公益活動の重要性について様々な角度からご講演頂きました。
クロージングでは、吉本興業とJICの包括提携が行われ、西川きよし氏も登場され、大変盛り上がりしました。
サマーコンに関して横浜ではなく別の会場になるという噂も出ていますが充実したフォーラムが多いので、これからも多くのメンバーに参加してほしいと改めて感じました。

八月にリオデジャネイロオリンピックが開催されました。日本のメダルラッシュの中で特に印象に残った事は男子柔道の復活でした。
前回ロンドンでの金メダルからの復活、チームの中で何が変わったのか。井上康生監督のもと伝統的な柔道スタイル、変わりゆく世界各国のJUDOに対応するため、多くの格闘技から学んだそうです。また、それぞれの選手に対するフォローや厳しい状況での対応力など、日常的コミュニケーションを通じてメンタルが強くなり、個の成長とともに信頼が生まれ、チームにシナジーをもたらしたと思います。
私たちJICも個と組織の融合だと思えます。意識改革にはリスクが伴いますが、強固な絆があれば乗り越えられ活性化しやうって良かったと思える瞬間が来るのではないのでしょうか。
柔道の劇的な変化のように、私たちも未来の南長野のために総合力で何事にも挑戦し続けていきたいと思います。そして、皆々で分かち合い共栄していきましょう。
さて季節は秋になり今年も残すところ三ヶ月となりました。未来を創造する為に礎となる。改めて、宮尾理事長による本年度のスローガンです。
メンバー一人ひとりがこの念いを共有し、悔いの残らない事業活動ならびに会員拡大を行い本年度を締めくくります。



編集後記

会員募集!! 南長野青年会議所は、新しい仲間を募集しております!
今しか会えない仲間がいる。今しかできないことがある。

お問い合わせ先
(公社)南長野青年会議所事務局
☎026-292-2310

公益社団法人 南長野青年会議所
〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田895-1
TEL: 026-292-2310 FAX: 026-293-5709
E-mail: minaminaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

発行元: 総務渉外委員会 編集長: 北村 稔
印刷所: 有限会社サクセス

ホームページ更新中!
是非ご覧下さい!!

南長野青年会議所 検索

かがり火のバックナンバーはホームページでご覧ください。